

令和4年(2022年) 7月29日(金) 13933号



株式会社 日刊金属

本社 大阪府北区天満2丁目12番地3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL: 06-6353-7831
 FAX: 06-6353-7832
 MAIL: metal_info_osaka@nikkankinzoku.co.jp
 WEB: https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

6月出荷量推定

前年比 7か月ぶりプラス見込み

建設・電販けん引

日本電線工業会

一般社団法人日本電線工業会(井上治会長)はこのほど、国内銅電線の6月推定出荷量と5月実績を発表した。推定によると、6月は55,500トン、前年同月比4.8%プラスとなり、同比のプラスは昨年11月から7か月ぶりとなる見込み。中心の建設・電販がプラスでけん引しているが、全7分野のうち、輸出を除く5分野は同比ダウンとなっている。

6月推定で、同比プラスの建設・電販は24,600トン同5.2%、輸出が4,100トン285.3%となっている。

マイナスは、家電など電気機械が11,800トン4.2%減、自動車が7,200トン7.0%減、電力3,700トン12.7%減、その他内需3,400トン2.6%減、通信700トン6.7%減。内需合計は、51,400トン1.0%減とみられている。

また、5月実績は43,574トンの同6.3%減だった。電気機械のみプラスだったが、建設・電販、自動車など他の分野はマイナスだった。内需全体は42,859トン6.1%減だった。

5月実績の品種別一覧と出荷推移は表の通り。

主要部門別出荷表(2022年6月分実績・6月分推定)

部門	数量						金額			光製品(数量)		
	5月(実績)	前月比(%)	前年同月比%	6月(推定)	前月比(%)	前年同月比%	5月(百万円)	前月比(%)	前年同月比%	5月(kmc)	前月比(%)	前年同月比%
通 信	620	90.4	92.1	700	112.9	93.3	1,349	89.5	104.0	186,141	71.4	71.9
電 力	(1,321)	(144.5)	(87.5)	(1,300)	(98.4)	(119.0)	(996)	(129.4)	(108.5)			
電 気 機 械	3,058	86.8	83.7	3,700	121.0	87.3	4,716	88.0	107.5	36,374	157.0	113.6
電 気 機 械	(190)	(89.2)	(97.4)				(234)	(88.0)	(117.0)			
自 動 車	9,726	84.0	101.3	11,800	121.3	95.8	17,238	87.6	121.0			
自 動 車	(109)	(75.7)	(95.6)				(486)	(74.1)	(113.6)			
建 設 ・ 電 販	4,972	73.2	84.3	7,200	144.8	93.0	24,590	72.1	92.2	【その他内需】 219,692	90.0	92.2
建 設 ・ 電 販	(75)	(94.9)	(416.7)				(88)	(96.7)	(440.0)			
其 他 内 需	21,497	85.8	94.4	24,600	114.4	105.2	37,156	87.1	114.4			
其 他 内 需	(77)	(122.2)	(128.3)	(500)	(110.9)	(109.6)	(100)	(107.5)	(163.9)			
内 需 計	2,986	85.1	98.0	3,400	113.9	97.4	7,151	87.4	116.7			
内 需 計	(1,772)	(125.4)	(93.5)	(1,800)	(101.6)	(116.3)	(1,905)	(101.6)	(117.1)			
輸 出	42,859	83.8	93.9	51,400	119.9	99.0	92,200	82.7	108.2	442,207	83.8	83.5
輸 出	(38)	(760.0)	(-)	(100)	(263.2)	(58.8)	(116)	(610.5)	(-)			
合 計	715	93.6	85.2	4,100	573.4	385.3	3,773	71.3	91.7	3,084,034	89.9	115.2
合 計	(1,810)	(127.6)	(95.5)	(1,900)	(105.0)	(110.6)	(2,021)	(106.6)	(124.1)			
心 線 販 売	43,574	84.0	93.7	55,500	127.4	104.8	95,973	82.2	107.5	3,526,241	89.1	110.0
心 線 販 売	(430)	(91.1)	(107.8)	(500)	(116.3)	(110.9)	(175)	(87.9)	(152.2)			
	19,943	85.4	92.4	22,700	113.8	85.7	24,559	84.8	115.8			

「品種別」 出荷推移(～2022年5月分実績) <数量>

		銅 電 線							計	前年度比
		裸線	巻線	機器用電線	通信用電線・ケーブル	電力用電線・ケーブル	被覆線	輸送用電線		
年 度 別 (千トン)	17年度	47.8	136.7	42.7	17.9	244.7	130.1	67.0	686.9	1.0
	18年度	43.8	135.0	42.9	17.2	255.5	133.9	69.7	697.8	1.6
	19年度	43.1	128.3	39.6	16.3	266.7	129.7	70.6	694.2	▲ 0.5
	20年度	46.2	118.3	36.6	15.2	227.9	116.5	62.1	622.6	▲ 10.3
	21年度	40.4	131.3	43.4	13.9	221.6	117.0	62.7	630.4	1.2
%	前年度比	▲ 12.5	11.0	18.5	▲ 8.1	▲ 2.7	0.4	1.1	1.2	

プローブ情報活用サービス

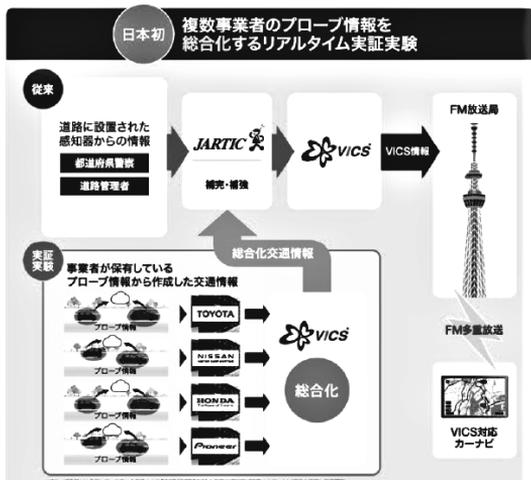
実証実験を全国に拡大 道路交通情報システム・住友電工

住友電気工業株式会社(井上治社長)はこのほど、住友電工システムソリューション株式会社(SSS)とともに参画している「プローブ情報活用サービスの実証実験」が全国に拡大されたと発表した。

実証実験は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)が行っており、「プローブ情報」と呼ばれる道路を走行する多くの車から得られる、位置、速度、通過時刻など走行データを利用して交通情報・混雑状況を生成し、感知器からの道路交通情報を補完・補強してカーナビに提供

するもの。従来の道路交通情報は、主に道路に設置された感知器から収集した情報をもとに作られており、感知器が無い道路の交通情報を提供できないのが課題となっている。

実験は2020年4月から関東1都6県で、また2022年1月からは札幌エリア、愛知県、大阪府を加えて実施され、7月からは全国化。住友電工とSSSはセンターの取り組みに賛同し、技術の開発・提供に取り組んでいる。



「プローブ情報活用サービスの実証実験」



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8
電話 06-6649-0045 代表
〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5
電話 06-6561-7331~2

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章
〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30
TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

INAMI GUATEMALA グアテマラ：El Escobal銀鉱山の先住民協議に進展、第1フェーズが完了

2021年7月21日付けニュースリリースにてエネルギー鉱山省は、El Escobal銀鉱山の操業に係る先住民協議の第8回会合を終え、協議の第1フェーズが完了したことを発表した。

プロセスの第一段階として、地元シンカ族の民族精神について人類学者より教示を受けたほか、鉱山開発が伝統的な生活様式に与え得る影響について調査が行われたと説明した。

Alberto Pimentel大臣は、協議には非常に多くの努力と作業が伴い、誠意ある対話を通し共和国政府がシンカ族の権利を認識したことで、満足な結果が得られるだろうと見通しを述べた。シンカ族議会のAleisar Arana議長は、この協議が「真の対話」であったと評価し、次のステップであるEl Escobal銀鉱山に係る情報開示のための基礎が築かれたと説明した。

同鉱山は、国際労働機関 (ILO) 169号条約 (1989年の原住民及び種族民条約) の協議規則を遵守していないことを理由に、2017年以降鉱業権が停止されており、同条約に基づく協議の実施がエネルギー鉱山省に義務付けられている。協議の進捗は2019年の大統領選挙や翌年以降のCOVID-19感染蔓延が影響し、当初計画より大幅に遅れている。政府は2022年内の合意取り付けを見込んでいたが、今後の見通しとして、数週間以内に第2フェーズへ移行し、最終的な合意書への署名は2023年2月頃と見込まれている。

銅・非鉄金属地金全般

株式会社 オカモト

代表取締役 岡本宜三
大阪府堺市美原区黒山 696

☎ 072-361-2264 fax 072-361-2265



米：加Lithium Americas社、NV州でリチウム処理の実証施設 LiTDCを設立

2022年7月20日付けのプレスリリースによると、加Lithium Americas社は、NV州Renoでリチウム処理の実証施設Lithium Technical Development Center (LiTDC) の開設を記念し、起工式を行った。式典には、Steve Sisolak NV州知事、ネバダ大学リノ校 (University of Nevada, Reno : UNR) のBrian Sandoval学長が出席した。LiTDCでは、同社がNV州で保有するThacker Passリチウムプロジェクトで採掘された鉱物から最終製品までの全フローシートを再現し、炭酸リチウムを生産する。2022年6月より生産が開始されており、バッテリー品質の炭酸リチウムを生産している。さらに新しいターゲット材とブラインの試験も行われる予定で、超高純度リチウム化合物を分析できる最先端の分析ラボを備えており、同社とUNRは商業生産に向けて協働している。

なお国際的な大手環境エンジニアリングコンサルティング会社の分析によると、同プロジェクトから生産される炭酸リチウム1t当たりのScope 1及びScope 2の炭素排出強度は、南米に拠点を置くリチウムかん水事業に匹敵できる数値で、米国および豪州に拠点を置くスボジュメン事業よりも大幅に低くなると算出されている。

同社は、Thacker Passリチウムプロジェクトの建設に必要な全ての州及び連邦当局の許認可を取得しており、2022年中に初期工事を着工する予定である。だが同プロジェクトは環境保護団体や先住民族から反対を受けており、内務省土地管理局 (BLM) の決定記録 (ROD) をめぐり連邦控訴審で争われている。2022年8月11日に準備書面が完成し、口頭弁論と最終決定はその後もまもなく行われる予定である。



豪：BHP、EV向けLIB材料となるニッケル供給に関するMOUを米Ford社と締結

2022年7月21日付けのメディアによると、BHPは、電気自動車 (EV) などで使用されるリチウムイオン電池 (LIB) の材料となるニッケルを供給するMOUを、自動車製造大手の米Ford Motor社と締結したことを明らかにした。BHPは同MOUに基づき、同社傘下である豪Nickel West社がWA社で生産するニッケルを、早くて2025年から数年間に亘ってFord社に供給する予定である。また、LIBのサプライチェーンを更に持続可能とする方法を、Ford社と共に調査する。

第三者企業の調べによると、BHPは、Nickel West社がMt Keithニッケル鉱山やKalgoorlieニッケル製錬所、Kambaldaニッケル選鉱施設 (WA州) などで行っているニッケル事業は、単位生産量当たりの温室効果ガス (GHG) 排出が世界でも最も少ない水準であるという。



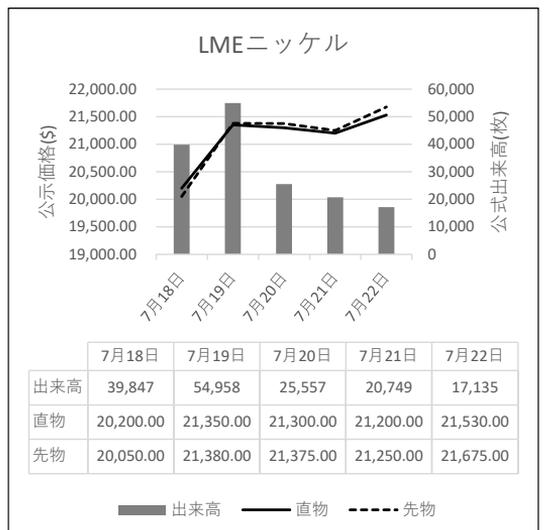
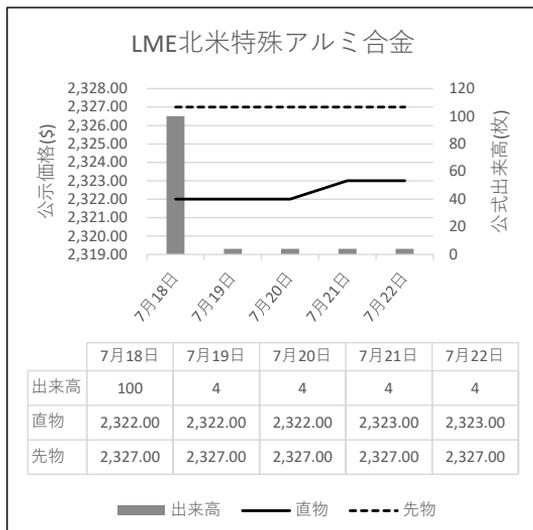
非鉄金属全般

銅 岡田商店

代表 岡田兼典

580-0046
大阪府松原市三宅中4-20-14
電話：072 (289) 8936 (代)
ファクス：072 (289) 8937

LME公式値週間推移 7月18日～7月22日(現地)



故銅市況

28日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の7,591.50ドルより39.50ドル安の7,552.00ドル。直物の終値は、前営業日の7,520.25ドルより107.00ドル高の7,627.25ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の7,620.00ドルより50.00ドル安の7,570.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の7,536.50ドルより100.50ドル高の7,637.00ドル。COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の9月限は、前営業日の338.45セントより4.55セント高の343.00セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の9月限は、前営業日の5万8,050元より200元高の5万8,250元。

28日の東京為替市場TTSレートは、前日の138.01円より0.71円の円高ドル安、1ドル=137.30円。28日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は7,552.00ドル。この値と28日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の108万5,000円より1万1,000円安の107万4,000円。

故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(7月27日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が830~835、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは795~800、並銅は760~770、込銅(高品位=約97%)は750、セパは618~623。コーペルは要り用筋で559、それ以外は544ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋569、それ以外539~549どころの値頃。並青銅鋳物削粉は665~670どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が810~830、上銅新しくが775~795、普通上銅が750~770、2号銅線が742~762、並銅が740~760、込銅(94-97%)が688、込銅(90-93%)が690、下銅が359~409、セパが583~618、コーペルが499~544、黄銅棒地が494~539、黄銅削粉が489~534、黄銅ラジが454~462、交叉ラジが429~486、黄銅鋳物が439~446、送りが247~266、上青銅鋳物が662~682、並青銅鋳物が642~657、上青銅鋳物削粉が657~677、並青銅鋳物削粉が632~652どころ。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

関東地区 (7月後半)

2S=215円~235円、63S=199円~250円、アルミホイール(1P)=111円~225円、ビス付サッシ=77円~86円、エンジンコロ=100円~108円、込合金(機械鋳物)=83円~91円、缶プレス(ソフト)=56円~66円。

関西地区 (7月後半)

2S=197円~200円、63S=200円~235円、印刷版=190円~193円、アルミホイール(1P)=176円~186円、ベースメタル=144円~148円、機械鋳物=86円~89円、ダライ粉=65円~68円、ビス付サッシ=83円~98円、缶プレス=73円~78円。

この日、電気銅建値は108万円に据え置かれた。

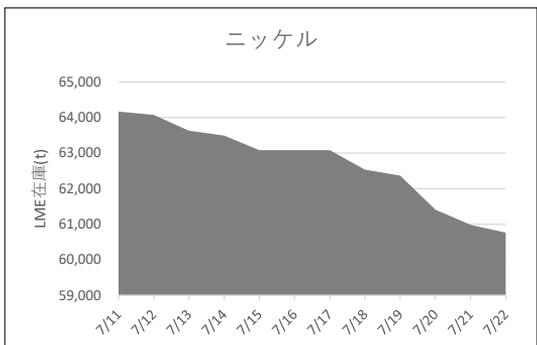
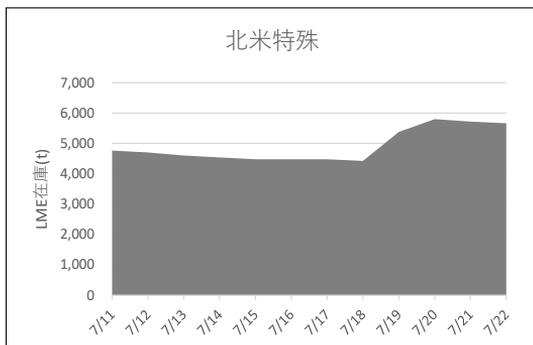
為替動向

27日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0010ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0120ドル~1.0130ドルで推移した。FOMCの結果公表を控え持ち高調整のユーロ売りドル買いが優勢になった。天然ガスの供給不足が欧州経済を悪化させるとの懸念も根強くユーロ相場の重荷になった。

27日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反発した。前日と比べ0.35円の円高ドル安、1ドル=136.55円~136.65円で取引を終えた。この日、FRBはFOMCで0.75%の利上げを決めた。パウエル議長はFOMC後の記者会見で利上げのインフレ抑制効果を強調したが、今後は「(利上げの効果を確認しつつ)ペースを緩めることが適切」とも述べたことから、利上げ幅の縮小を見込んだドル売りが主要通貨に対し優勢になった。米国の利上げペースが緩むとの見方は円買いドル売りも促した。

8日早朝の東京外国為替市場で円相場は上昇した。8時30分、前日17時と比べ0.70円の円高ドル安、1ドル=136.27円~136.28円だった。FRBが0.75%の利上げを決めたことで発表直後はドルが買われたものの、パウエル議長がFOMC後の記者会見で先行きの利上げペース減速を示唆したことから円買いドル売りが優勢に転じた。円は対ユーロでは下落。同じく0.16円の円安ユーロ高、1ユーロ=139.04円~139.07円だった。

LME認定倉庫在庫推移 7月11日~7月22日(現地)





LME銅相場は反落 直物終値は7,627.25ドル
 COMEX銅相場は続伸 SHFE銅相場も続伸
 LME非鉄相場は総じて軟調 欧米中銀の積極的利上げで景気減速を懸念



28日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、7月27日入電の7,591.50ドルより39.50ドル安の7,552.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.52%安。この週2.44%の上伸。7月に入って8.41%の下落。3か月物の前場売値は、7月27日入電の7,620.00ドルより50.00ドル安の7,570.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.66%安。この週2.39%の上伸。7月に入って8.19%の下落。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地7月26日の13万2,025トンより475トン増の13万2,500トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、7月限が、7月27日入電の338.25セントより4.70セント高の342.95セント。4営業日の続伸で3.86%高。この週2.42%の上伸。7月に入って7.67%の下落。8月限は、7月27日入電の338.40セントより4.75セント高の343.15セント。4営業日の続伸で3.84%高。この週2.40%の上伸。7月に入って7.57%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、8月限が、7月27日入電の5万8,280元より220元高の5万8,500元。3営業日の続伸で3.63%高。この週3.63%の上伸。7月に入って8.88%の下落。中心限月に当たる9月限は、7月27日入電の5万8,050元より200元高の5万8,250元。3営業日の続伸で3.54%高。この週3.54%の上伸。7月に入って9.04%の下落。

錫は反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、7月27日入電の2万5,300.00ドルより1,150.00ドル安の2万4,150.00ドル。4営業日ぶりの反落で4.55%安。この週2.23%の下落。7月に入って10.72%の下落。3か月物の前場売値は、7月27日入電の2万4,925.00ドルより875.00ドル安の2万4,050.00ドル。4営業日ぶりの反落で3.51%安。この週0.41%の下落。7月に入って9.93%の下落。

LME公認倉庫の錫在庫は現地7月26日の3,670トンより50トン増の3,720トン。

鉛は反発

LME鉛相場の前場売値は、直物が、7月27日入電の2,004.00ドルより12.50ドル高の2,016.50ドル。反発して0.62%高。この週0.57%の上伸。7月に入って5.74%の上伸。3か月物の前場売値は、7月27日入電の2,010.00ドルより5.00ドル高の2,015.00ドル。反発して0.25%高。この週0.70%の上伸。7月に入って5.06%の上伸。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地7月26日の3万9,150トンよりトン減の3万9,150トン。

亜鉛は反発

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、7月27日入電の3,140.00ドルより24.00ドル安の3,116.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.76%安。この週2.33%の上伸。7月に入って4.17%の下落。3か月物の前場売値は、7月27日入電の3,048.00ドルより18.00ドル安の3,030.00ドル。4営業日ぶりの反落で0.59%安。この週1.75%の上伸。7月に入って6.25%の下落。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地7月26日の7万2,250トンより425トン減の7万1,825トン。

アルミは下落 アルミ合金は横ばい 北米特殊はまちまち

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、7月27日入電の2,437.00ドルより46.50ドル安の2,390.50ドル。反落して1.91%安。この週2.83%の下落。7月に入って0.27%の下落。3か月物の前場売値は、7月27日入電の2,427.00ドルより40.50ドル安の2,386.50ドル。3営業日の続落で2.89%安。この週2.89%の下落。7月に入って1.43%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地7月26日の30万4,125トンより万4,425トン減の29万9,700トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、7月27日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週2.92%の上伸。7月に入って8.33%の下落。3か月物の前場売値は、7月27日入電より横ばいの1,760.00ドル。この週2.92%の上伸。7月に入って8.33%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、7月27日入電の2,400.00ドルより2.00ドル安の2,398.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.08%安。この週3.23%の上伸。7月に入って4.88%の下落。3か月物の前場売値は、7月27日入電より横ばいの2,395.00ドル。この週2.92%の上伸。7月に入って4.58%の下落。

ニッケルは続落

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、7月27日入電の2万2,320.00ドルより1,020.00ドル安の2万1,300.00ドル。2営業日の続落で5.54%安。この週1.07%の下落。7月に入って7.79%の下落。3か月物の前場売値は、7月27日入電の2万2,310.00ドルより1,010.00ドル安の2万1,300.00ドル。2営業日の続落で5.75%安。この週1.73%の下落。7月に入って7.51%の下落。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地7月26日の5万9,382トンより1,062トン減の5万8,320トン。

LME公示価格(US\$)／7月27日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	7,552.00	24,150.00	2,016.50	3,116.00	2,390.50	1,760.00	2,398.00	21,300.00
	前営業日比	▲ 39.50	▲ 1,150.00	12.50	▲ 24.00	▲ 46.50	0.00	▲ 2.00	▲ 1,020.00
先物	公示価格	7,570.00	24,050.00	2,015.00	3,030.00	2,386.50	1,760.00	2,395.00	21,300.00
	前営業日比	▲ 50.00	▲ 875.00	5.00	▲ 18.00	▲ 40.50	0.00	0.00	▲ 1,010.00

海外非鉄金属相場

(7月28日 入電・現地 7月27日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 銅AG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 錫HG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 鉛, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 亜鉛SHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミHG, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: 北米特殊アルミ合金, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

Table with columns: 前場, 後場. Rows: ニッケル, 現物, 前日比, 先物, 出来高.

NYコメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム. Rows: 7月限, 8月限, 9月限, 10月限, 11月限, 前日比, 出来高.

採算価格
プレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

Table with columns: 米国生産者価格(地金), 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社.

Table with columns: NY相場, 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド).

Table with columns: ロンドン相場(ドル), 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド).

Table with columns: KLT M錫(MYR/KG, 出来高トン), (27日), (28日), 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ.

Table with columns: LME在庫(トン), 在庫, 増減, 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル.

Table with columns: 上海在庫(トン), 在庫, 増減, (7/22 現在), 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル.

Table with columns: LMEプレマーケット(ドル), 先物気配, (7/28), (3:00AM現地), 銅, アルミ, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

Table with columns: 上海相場, トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル, 8月限, 9月限, 前日比, 出来高.

*28日のKLT Mは取引がありません。

Table with columns: COMEX, 上海, 元・円= 20.48, 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛.

非鉄金属製品相場

(7月28日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1390	1365	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1440	1415	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 55~57
銅大板2×1×2	1520	1565	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 98~101
銅管(ベース)	1780	1565	鉛板1.5ミリ	555	555	3C×1.6 102~105
水道用管(m当たり)13ミリ	1690	1475	鉛線3ミリ	450	450	3C×2.0 149~152
銅棒25ミリ	1300	1335	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1355	1380	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 31.1~33.1
銅線0.9ミリ	1380	1395	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 85.1~90.5
銅帯6×50	1310	1335	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 212~225
銅平角線	1580	1565	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1150	1160	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1617~1719
〃 0.3ミリ	1180	1190	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2490~2647
黄銅大板2×1×2	1300	1340	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 4180~4443
黄銅管	1790	1640	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2610~2769
復水器用黄銅管	1760	1610	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3639~3861
黄銅棒快削25ミリ	935	1000	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	965	1030	貴金属(一般小口向け)			3C×2 127-130
四角棒	995	1060	白金(グラム)		◎ 4356	4C×2 171-175
鍛造用	975	1040	パラジウム(グラム)		◎ 10142	6C×2 242-248
ネーバル	1075	1140	金(グラム)		◎ 8438	7C×2 276-283
高力	1075	1140	銀(キログラム)		◎ 95150	合金鉄 5月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1325	1340	レアメタル輸入価格	5月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 234
黄銅平角線ロール仕上	1525	1550	金属ケイ素(99.99%未満)	525		〃 その他 339.9
黄銅条1.5×100	1145	1175	モリブデン酸化物	3934		フェロシリコン55%以上 316
リン青銅板一般用1.0ミリ	2750	2940	タンタル	59294		フェロクロム4%以上炭素含有 303.6
〃 バネ用0.3ミリ	3030	3230	マグネシウム	651		フェロモリブデン純分60%以上 4001
リン青銅棒25ミリ	2840	3050	コバルト	10348		フェロバナジウム 4803
リン青銅線3ミリ	3240	3450	インジウム	29785		フェロニッケル33%未満 982.8
洋白板一般用1.0ミリ	3790	3920				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3950	4070				

減摩合金	7月19日改定	銅合金地金	7月1日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	4980	BC 1種	1290
2種	4835	2種	1635
3種	4690	3種	1725
4種	4115	6種	1415
5種	3925	7種	1525
7種	1375	YBSC 3種	1135
8種	1200	LBC 3種	1665
9種	1020	PBC 2種	1750



https://home.nikkankinzoku.co.jp/

非鉄金属材料相場

		◎上げ ◆下げ		(7月28日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		42,000 ~ 44,000(1)	
非鉄原料 (炉前材) 1トン以上外税持込		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場		
						高値	安値	高値	安値
山元建値	電気銅					1080(27)		金	7,590(28)
() 実施日	電気鉛					336(25)		銀	85,390(28)
	電気亜鉛					472(20)		錫(99.99%)	4,900(14)
キロ当たり円									
1 号 銅 線	977	983	電 気 銅	◎ 1063	◎ 1058	◎ 1065	◎ 1060		
2 号 銅 線	935	—	電 気 亜 鉛	444	438	444	438		
上 銅 (新 切)	948	948	蒸 留 亜 鉛	432	426	432	426		
雑 ナ ゲ ッ ト	808	810	再 生 だ い か ス ト 亜 鉛 2 種	363	357	363	357		
並	銅	890	再 生 亜 鉛 (98%)	315	309	315	309		
下	銅	871	電 気 鉛	308	305	308	305		
銅 削 粉	865	853	再 生 鉛 1 号	291	281	291	286		
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	296	292	296	292		
新 切 黄 銅 セ バ	741	737	錫 1 号	3600	3550	3600	3550		
コ ー ペ ル	708	695	ア ン チ モ ン	2000	1950	2000	1950		
黄 銅 棒 地	692	683	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	3000	2950	3000	2950		
黄 銅 削 粉	686	679	コ バ ル ト	8700	8400	8700	8400		
並 黄 銅	630	639	セ レ ニ ウ ム	3100	2900	3100	2900		
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	512	496	ビ ス マ ス	1350	1250	1350	1250		
交 叉 ラ ジ エ タ ー	578	590	カ ド ミ ウ ム	600	550	600	550		
黄 銅 鋳 物	635	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	◆ 500	◆ 480	◆ 500	◆ 480		
山 送 り (55%)	334	—	ア ル ミ 地 金 99.70 %	◆ 372	◆ 368	◆ 374	◆ 370		
上 青 銅 鋳 物	750	—	ア ル ミ 二 次 地 金 99 %	305	300	305	300		
並 青 銅 鋳 物	748	736	〃 90 %	273	268	273	268		
上 青 銅 鋳 物 削 粉	743	—	ア ル ミ 二 次 合 金 ADC12	432	427	435	430		
並 青 銅 鋳 物 削 粉	733	724	鋳 物 用 C2BS	457	452	459	454		
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	974	青 銅 合 金 地 金 3 種	1620	1610	1650	1640		
〃 (鋳 物)	864	—	〃 6 種	1320	1310	1330	1320		
リ ン 青 銅 削 粉	782	771	ハ ン ダ 錫 60 %	3305	3265	3325	3295		
新 切 洋 白 (電 子 材)	794	778	〃 50 %	2850	2800	2870	2840		
新 切 亜 鉛	223	223	〃 40 %	2455	2395	2410	2380		
だ い か ス ト く ず	188	188	減 摩 合 金 2 種	4800	4770	4805	4775		
亜 鉛 ド ロ ス	166	177	〃 4 種	4080	4055	4085	4055		
上 鉛	144	142	〃 7 種	1355	1305	1355	1305		
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	27	27	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8 ス テ ン レ ス 新 切	◆ 80	◆ 80			
活 字 鉛	129	126		〃 だ ら い 粉	◆ 65	◆ 65			
新 切 ア ル ミ 1 級	237	239		高 耐 食 ス テ ン レ ス SUS316	260	260			
新 切 サ ッ シ 1 級	237	237		耐 熱 ス テ ン レ ス SUS310	465	465			
新 切 合 金 1 級	222	217		13 ク ロ ー ム 新 切	24	28			
機 械 鋳 物 1 級	150	155		ハ イ ス 9 種	220	220			
ピ ス 付 サ ッ シ P	173	170							
合 金 削 粉 P	95	100							
込 ガ ラ P	90	92							
カ ン ・ バ ラ	160	161							

非鉄金属材料相場面

PW:KINZOKU2207